

令和9年度 教科専門中学校（家庭）解答例

(4枚のうち1)

受験校種	中	教科科目	家庭	受験番号					
------	---	------	----	------	--	--	--	--	--

1	①	生活の営み		1
	②	よりよい生活		2
	③	自立		3
	④	課題を解決		4
2	①	カ		5
	②	ウ		6
3	(1)	遊び		7
	(2)	ア		8
4	①	ウ		9
	②	カ		10
	③	ア		11
	④	オ		12
5	(1)	栄養素	たんぱく質、無機質、カルシウム、鉄 ※どれでも可	13
		理由	中学生の時期は、身長と体重の増加が著しいため、体をつくる栄養素が必要であるから。 ※体をつくる栄養素の必要性が書かれていれば可	
	(2)	・自分の家族の、休日（1日分）の献立を考える学習活動 ・朝食と昼食の献立から、夕食に必要な栄養を考え、夕食の献立を工夫する学習活動 など ※1日分の栄養のバランスを整えた献立を工夫する学習活動となっていれば3点、その上で、生活の中の場面が具体的に示されていれば2点を加点する		14

令和9年度 教科専門中学校（家庭）解答例

(4枚のうち2)

受験校種	中	教科科目	家庭	受験番号					
------	---	------	----	------	--	--	--	--	--

6	(1)	イ → ウ → ア → エ ※完全解答		15
	(2)	・空気にふれると変色（褐変）するから ・空気にふれて変色（褐変）することを防ぐため など ※同様の意味であれば可		16
	(3)	・形や大きさをそろえて切ること ・火の通りにくい野菜から先に加熱すること など ※同様の意味であれば可		17
7	記号	イ ※記号と書き直しの完全解答		18
	書き直し	含有量が高くなることもある ※同様の意味であれば可		
8	(1)	×		19
	(2)	○		20
	(3)	○		21
9	(1)	①	溺死及び溺水 ※溺れるなども可	22
		②	窒息	23
	(2)	・視力が落ちたり、視野が狭くなるなど、見えにくくなる ・脚力（筋力）が落ちる ・平衡感覚が低下する など ※同様の意味であれば可		24
10	ウ			25
11	(1)	斜め		26
	(2)	○		27
	(3)	編物		28
12	・針どめねじがゆるんでいる ・針が曲がっている ・上糸の通し方が間違っている ・下糸が正しく巻かれていない ・上糸調子が特に強すぎる など ・針の付け方が浅い ・針の太さが布の厚さと合っていない ・縫っている布を強く引っ張っている ・下糸のセットの仕方が間違っている ※同様の意味であれば可			29

令和9年度 教科専門中学校（家庭）解答例

(4枚のうち3)

受験校種	中	教科科目	家庭	受験番号					
------	---	------	----	------	--	--	--	--	--

13	①	ケ		30	
	②	オ		31	
	③	キ		32	
14	(1)	エシカル消費（倫理的な消費）		33	
	(2)	フェアトレード		34	
15	リデュース			35	
16	(1)	×		36	
	(2)	×		37	
	(3)	○		38	
17	(1)	①	オ	39	
		②	キ	40	
		③	ケ	41	
	(2)	買ったバランスボールの空気がすぐに抜けててしまって十分に使えなかったときに、そのままにせず、製造している会社に連絡をして、改善を要求するなど、商品に問題があったとき、相談したり改善を求めたりして、公正な取引ができるように働きかけることで、よりよい商品が販売されるようにしていく責任。 ※具体的場面が適切であれば2点、改善のための働きかけをする内容に3点（下線部参照）を、それぞれ加点する。			42
	18	イ			43
19	(1)	食パンのアミノ酸量／アミノ酸評点パターン×100 ※式と同様の意味であれば可		44	
	(2)	リシン		45	
	(3)	・不足しているアミノ酸（リシン）を補足することができる ・食パンのたんぱく質の栄養価を高めることができる など ※同様の意味であれば可		46	

令和9年度 教科専門中学校（家庭）解答例

(4枚のうち4)

受験校種	中	教科科目	家庭	受験番号					
------	---	------	----	------	--	--	--	--	--

20	(1)	ア		47
	(2)	①	1 時間ほど水につける ※同様の意味、または、生地水分が浸透するまで水につけることに触れていれば可	48
		②	生乾きの状態（1 点）で、裏から（1 点）、布目を正しながら（1 点）アイロンをかける ※それぞれの要素に加点する ※同様の意味であれば可	49
	(3)	エ		50
	(4)	ウ		51
	(5)	カ		52
21	・脱炭素社会の実現に向けた環境性能のよい住宅が求められている ・超高齢化社会、核家族化の進む中、様々な人が安心して暮らせる機能をもつ住宅が求められている ・人口減少や都市集中によってできた空き家や取り壊せない家の活用が必要である ・頻発、激甚化する災害に備えた安全な住宅が必要である など ※8つの目標に関わる内容であれば可			53
22	1 8 5 , 0 2 0 円			54
23	ア			55
24	(1)	こども家庭庁		56
	(2)	心理的虐待		57
25	イ			58